

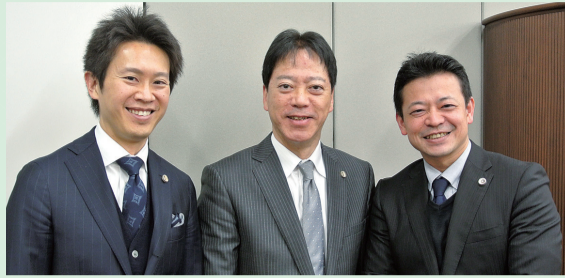


「EG おおさか」な  
場所やひとをご紹介します

大阪府を中心に「産学公民金」が連携し企業の「発掘と育成」に取り組む、大阪版エコノミックガーデニング「EG おおさか」。EG なキーパーソンや支援機関の取り組みなど、毎月広大な視点でご紹介します。

# EG でいこう！

## 大阪弁護士会 中小企業支援センター 「予防法務」としての弁護士相談こそ、 経営者が選ぶべきベストな選択。



中小企業支援センター 事務局メンバー 左から髭野淳平氏(薄木総合法律事務所) 田淵学氏(大阪弁護士会 副会長)、小林寛治氏(弁護士法人進取法律事務所)

たとえば社運をかけた大きな取引をしようという時に、あなたは契約書を弁護士に見せずに判を押してはいないだろうか。とはいえ顧問弁護士がいて、法務部門の整備ができていない中小企業は少ないのが現状。そんな時に頼もしい味方になってくれる存在が、「大阪弁護士会 中小企業支援センター」(2012年6月設立)だ。事務局長の小林寛治氏曰く「運営メンバーは20名ほどですが、中小企業に精通した弁護士を絞り込んで名簿化しています。また弁護士会内にある知財や国際関係の部会は、横串の関係でつながって対応できるよう進めています」。現在はセンターでの直接相談、初回30分の無料相談が受けられる「ひまわりほっとダイヤル」、海外展開のお手伝いをする「海外お助けねっと」が活動の三本柱となっている。これまで中小企業の経営者が、大阪弁護士会を訪ねて相談するということがほとんどなかったが、センターを立ち上げることで相談件数は格段に増えた。それでも製造業からの相談は1割ほど。製造業の特徴として、製造委託や売買などの継続性のある企業間取引で揉めごとを起すこと次の仕事なくなる可能性をほらみ、相談しにくいのでは、と指摘する。「往々にして契約は力関係に左右され、弱い立場だと不利な条件で契約を結ばなければならない。だからこそ大きな契約の前にこそ弁護士に相談すべきなんです。次のステップでどういトラブルが起こりうるか一つ一つ想定し、検証しながら事業ができますから」。そう語るの大阪弁護士会副会長の田淵学氏。契約書の作成・売掛金などの債権回収・雇用・労務・不動産管理・知的財産管理・M&Aなど、経営者が法的知識をもって会社を守らなければならない場面は幾多もある。



あなたの不安を「トリ」のぞく「ベン」ゴシで、トリベン。例えば、「海外お助けねっと」では、中小企業が海外展開において、相手国側の企業・団体との契約書のチェック等で法的知見を必要とする場合や、トラブルで困った場合に、アドバイスをするため、海外案件を得意とする弁護士を紹介している。

髭野淳平氏も「たとえば大手企業からM&Aを持ちかけられたとしても、M&Aに対する知識がなければ、先方に有利に話が進んでしまうことも。ご相談いただければ、代表者や従業員の処遇や価格の決め方、今後生き残るための条件交渉ができるようにアドバイスもできます」と語る。現在はEGおおさかの支援機関どうしの情報交換の場にも参加して、他機関の支援事例や中小企業のニーズなどの情報を収集し、今後の業務に生かす取り組みを進めている。田淵氏は広報活動の重要性も説く。「弁護士も外へ出かけよう、という方針で活動し、セミナーなども開催しています。たとえば市民相談のような形で、中小企業向けにも開催できれば」。中小企業の経営者は孤独だ。あらゆる判断を自分で下さなければならない。だからこそ、困ったときにパートナーとして寄り添ってくれる弁護士の存在は非常に大きい。「弁護士は多様な局面・分野で経験を積んでいます。ぜひとも「紛争が発生してから」ではなく「予防法務」として利用していただきたい」と小林氏。まずは気軽に相談を。さっとこれまでの固定観念も吹き飛ばさずだ。

大阪弁護士会 中小企業支援センター  
大阪市北区西天満1-12-5 大阪弁護士会館 1階  
TEL 06-6364-7661  
受付時間 平日9:00~17:00 相談料:30分以内5,400円(税込)、  
15分毎の追加料金2,700円(税込)で、最大1時間まで

**ひまわりほっとダイヤル**  
**0570-001-240** 地域の弁護士会の専用窓口で電話を受け、折り返しの電話で弁護士との面談予約ができる  
初回面談30分無料

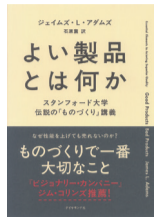
SELECT  
at  
LIBRARY

大阪府立中央図書館、中之島図書館の所蔵本から、ものづくりに携わる方々に役立つ本を毎月紹介しているこのコーナー。今回は両館からこの2冊。府内の公立図書館でも無料でお取寄せ可能です。

### 「よい製品」をつくるために

「よい製品とは何か」

著者：ジェイムズ・L・アダムズ  
ダイヤモンド社



本書は、スタンフォード大学大学院のものづくり講義のメモをもとに書かれたもの。講義を担当していた著者が、人との適合性や美しさ、文化的価値など、数値化の難しい感覚的な視点から「よい製品とは何か」を考察しています。ものづくりに携わる全ての方に読んでほしい一冊です。



茅野 春菜氏

大阪府立中央図書館  
東大阪市荒木北

### 医療機器製造のハードルを越える!

「医療機器開発ガイド」  
開発前から市販後までの  
ステージ別、規制対応の指針

監修：菊地眞  
じほう



医療機器業界へのスムーズな参入のためには関連する法令、規制の理解が不可欠です。そもそも、「医療機器」とは何か?そこにはどんな法令、規制があるのか?初めて医療機器開発を担当する人でも分かりやすい内容から始まり、すでに事業化を行っている方にも役立つ専門的な内容まで、規制内容を踏まえて詳しく解説しています。



小笠原 弘之氏

大阪府立中之島図書館  
大阪市北区中之島

MOBIOの常設展示場で会いましょう



モビオカフェミーティング ログ

ものづくり企業の情報交換と交流の場!  
来て! 見て! 話して! ゆるくつながりましょう。  
「話せばわかる」の精神で、  
まずは参加者同士知り合うのが近道。

Blog も見てね

<http://www.m-osaka.com/blog/>



### 「大阪ものづくり看板企業」企画展 in MOBIO 2016

企画展出展企業より8社がプレゼン。50人以上が参加し大盛況。ケイ・エイチ工業株式会社は、自社製品「一発! 早出しくん」を紹介。実寸を測定し、表示寸法を入力すると縮尺を自動計算できます。図面上での面倒な縮尺計算やトラブルが解決! また、照明器具や粘着式捕虫器の株式会社西當照明からは、UV 誘虫+黄色水色粘着トラップで害虫を捕殺する粘着式捕虫器トレテラを紹介。「虫がよくトレテラ!」

11/9 UPDATE



### 「豊田ものづくりブランド」企業と 「北部九州自動車産業アジア先進拠点 推進会議」企業の合同開催!

アジアをリードする自動車の開発・生産拠点の構築を目指すチーム「北部九州自動車産業アジア先進拠点推進会議」企業がプレゼン。精密プレスの株式会社高山プレス製作所、超精密加工の株式会社ワークス、めっき・表面処理の株式会社九州電化、DC センサーの株式会社豊光社の4社がプレゼンをしました。北部九州地域は、大手自動車メーカーの完成車工場があり、150万台を超える生産能力を持つ世界有数の生産拠点です。

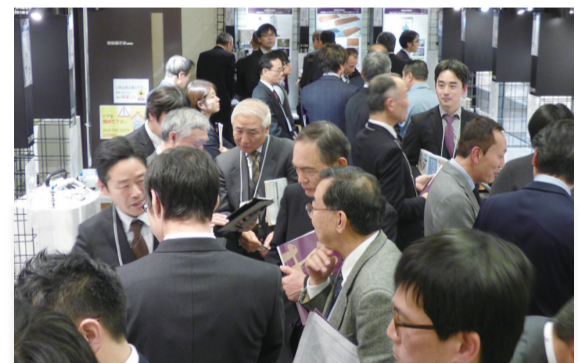
12/1 UPDATE



### 新年最初の MOBIO-Cafe-Meeting

2017年明けのプレゼン&交流会にも多くのものづくり企業が集まり、15社の出展企業が製品・技術を次々に紹介。参考になる情報の連打。なかでもモデリング設計開発の株式会社大成モナックのプレゼンは盛り上がりました。

1/18 UPDATE



### 「関西ものづくり新撰2017」選定製品・ 技術展示会のプレゼン

企画展展示企業8社による「売れる」製品・技術の紹介。煙突効果・正転逆転・蛇口の水量・空気質・逆転発想・全周を見る・散乱光をカット・繊維の女王・・・などの話題について、気軽に質疑ができるのが MOBIO-Cafe-Meeting です。今回も、参加者との交流はブース前で熱く続きました。



2/2 UPDATE

MOBIO-Cafe-Meetingは月2回開催しています  
4月以降の日程・内容については  
MOBIOのホームページで要チェック!  
▶ <http://www.m-osaka.com/>